

キリスト教に基づく女子教育に  
取り組んできた金城学院大学は来  
年、開学70周年を迎える。「強く、  
優しく。」を教育スローガンに掲  
げ、中部地区で最も伝統ある女子  
大はこの節目に、10年後も社会と  
受験生に選ばれ続ける大学を目指  
して、将来構想をまとめる。今年  
度は現代女性の課題解決に向け、  
研究を進める「女性みらい研究セ  
ンター」が本格的に動き出す。奥  
村隆平学長(70)は「大学の役割を  
しっかりと捉え、時代の要請に応え  
たい」と語る。(荒川盛也)

# 語る 大/学/最/前/線

■構想現代の要請に応え

来年は開学70周年、母体の金城  
学院が創立130年を迎えます。  
変化が著しく、不確実な現代の要  
請に応えようとこれから作るの  
が、将来構想「金城学院大学 V  
ISION 2030」です。  
金城学院の建学の精神は福音主  
義キリスト教に基づく女子教育

## \* キャンパスメモ \*

金城学院大(名古屋市守山区  
大森2の1723) 1889年(明治  
22年)、米国人宣教師アニー・  
ランドルフが名古屋市東区の自  
宅で開いた「女学専門冀望館」  
が始まり。1927年に金城女子専  
門学校、49年に金城学院大が開  
学した。文学、生活環境学、国  
際情報学、人間科学、薬学の5  
学部13学科・コースを設けてい  
る。学生数は約5400人。



## 金城学院大学

奥村 隆平 学長 70

# 「強く、優しく。」 理念に

です。隣人愛にあふれた女性、地  
域社会に積極的に貢献できる女  
性、国際的視野を持って物事を  
考えることができる女性を育成  
し、社会に送り出したいと思っ  
ています。  
将来構想は、建学の精神と、ス  
クール・モットー「主を畏れるこ  
とは知恵の初め」、教育スローガ  
ン「強く、優しく。」を土台に、  
教育、地域社会との共生など四つ  
の柱で構成しており、これから総  
合戦略、部局ごとの行動計画を練  
り上げていきます。

グローバル化、少子高齢化など  
急激に進展する現代社会で、強く、  
優しく生きるには幅広い知識と教  
養を身につけなければなりません。  
そのために自然科学から人文  
科学まで、全学部対象の共通教育  
科目をそろえています。学生は、  
総合大学ならではの豊富なカリキ  
ュラムの中から希望科目を選択し  
ます。  
昨年度から、「副専攻(実践ビ  
ジネス英語)プログラム」を始め  
ました。在籍する学科の専門分野  
に加え、高い英語力を身につける  
のが目的で、受講できるのは英語  
や外国語を専門としない学科から  
選抜された計30人です。グローバ  
ル社会で必須のビジネス英語を徹  
底的に鍛えます。

資格の取得にも真剣に取り組ん  
でいます。昨年度の薬剤師試験で  
新卒者の合格率は84・3%と、薬  
学部を持つ全国4女子大でトップ  
になり、管理栄養士試験は合格率  
100%でした。  
■あらゆる女性のために  
地域社会への貢献は大学の大き

## 女性が輝く社会へ貢献を



学生が行き交う開放的なキャンパス

な役割です。名古屋市交通局の学  
生連携事業「学生力を活かした市  
バス・地下鉄魅力創造プロジェクト」  
で、本学学生が提案した「緑  
のミチクサ(道草十千種)散歩道」  
が採用され、名古屋市営地下鉄千  
種駅は「ただ通過するだけの場所」  
から「目的の地」になるように改  
装が進められています。  
中部国際空港とは産学連携の包  
括協定を結び、「金城セントレア  
サポーターズ」を発足させました。  
空港の利用促進が目的で、訪日外  
国人にセントレアを楽しんでもら  
うために英語のガイドブックを作  
成し、オリジナル商品を共同開発  
しました。



金城学院大学のシンボル、アニー・ラ  
ンドルフ記念講堂の前で語る奥村学長  
(名古屋市守山区で) = 原田拓未撮影

おくむら・りゅうへい 1971年、  
東北大経済学部卒。同大大学院で経済  
学研究科博士課程の単位を取得。弘前大  
人文学部助教授、名古屋大経済学部教  
授、学長補佐などを経て、2012年か  
ら現職。日本国際経済学会会員。趣味は  
音楽鑑賞。「クラシック、ジャズ、ポッ  
プス、歌謡曲など何でも。いまは、ペー  
トーベンのピアノソナタ全集にはまって  
います」

2015年10月には、地域の親  
子が安心して遊べるKIDSセン  
ターを開設しました。絵本やおも  
ちゃをそろえており、親同士の会  
話も弾んでいます。定期的に専門  
家が子育て相談にも応じていま  
す。今年4月には「女性みらい研  
究センター」が発足しました。女  
性が直面する様々な課題の解決に  
資する研究を進め、あらゆる年代  
の女性が自分らしく輝き、人生を  
歩み続けるために貢献したいと考  
えています。